

皆満寺通信

第16号

法語

相好ごとに百千の
ひかりを十方にはなちてぞ
つねに妙法ときひろめ
衆生を仏道にいらしむる

浄土和讃 親鸞聖人撰

皆満寺 16 世住職 興證院釋顯真 葬儀の御礼

去る 5 月 29 日(金)前住職 当山16世住職 法名興證院釋顯真の葬儀を皆満寺葬としてお勤めさせていただきました。ここにご弔問下さいましたご門徒各位に謹んで御礼申し上げます。改めまして本当にありがとうございました。

さて、第16号の法語に選んだのは、親鸞聖人がお浄土、そしてご本願を謳われたご和讃です。このご和讃をお悔やみにお参り下さった父の友人のご住職が阿弥陀経に続いてお勤め下さいました。普段であれば耳に止まることもなかったと思いますが、この方だけがこのご和讃を引いて下さったせいかとても耳に残りました。耳に残ったと言うよりも、聞こえてきた、耳に入ってきたと言った方がよいかも知れません。初めて「聖人の言葉が響いた」そんな感じがしました。

ああ、こうして歩いていくのだなと。亡き方が仏さまであったというのは、私一人を仏道へと導いて下さった仏さまだったのだと頂いていくことなのだと思改めて思い知るようになりました。

ご門徒の皆様もこうした想いを経てご聴聞頂いているのだと父から教えていただいた、そんな気がしています。

父から寺を引き継いで 7 年を経ようとしています。先日も盆前の朝の空に鱗雲が出ていて「時は移ろい、常に変化し続けている」のだと思ったときも、迷いながら進めと父から言われた気がしました。改めて皆様と歩んでまいりたいそう念じております。今後ともよろしく願いいたします。

永代経法要兼納骨総経法要

炊き出しお斉

語り部法話のご案内

「今できること、今やりたいこと、今ねがうこと」

10月24日(土)午前10時～午後3時まで

法話 伊藤教信師(名古屋市 慈光寺若院)

語り部法話 デラボラ名古屋

正午より炊き出しお斉

午後1時より語り部法話と語り合い

協力:デラボラ名古屋

真宗大谷派名古屋教区有志災害ボランティアネットワーク

※炊きだし・語り部法話はどなたでもご参加いただけます。参加費も無料です。(災害救援金でお願いします)

前住職の中陰中につき延期した永代経と納骨総経を兼修いたします。改めて、該当のご門徒にはご連絡いたしますが、今回はちょっと面白い? 試みがあります。

東日本大震災を期に名古屋教区に関わる僧俗で結成したボランティアネットワークによる「炊きだしお斉」と「語り部法話」を法要後に行うことになりました。

被災地で起こっていたのは、人と人との繋がりの分断でした。人は生き生きと関わっていける現場がないと生きていくことが出来ません。かつてお寺は人と人が繋がる場所でした。現代は残念ながらそういう場所ではなくなっています。しかし、災害時に行政で行き届かない人のために解放されたところが災害を免れた寺でした。災害時にお寺がどのような場所になれるか、お寺が人と人が生き生きと関わって生きる場所になれば、今後予見されている大規模災害への備えとなり、人と人の繋がりは早期の復興、「いのちの復興」への足がかりとなる。そんなデラボラの趣旨に賛同して今回の試みとなりました。

地域の中の寺として、皆で出来ることをともに聞き、考えてみたいと思います。

分かりきつとるわと答えを出し、手放そうとしないのではなく、そのことをご縁に仏法を聴く。そして、仏法に聞こえるまで聴いていくこと、そういうことを大切に受け止めてきたのが私たち、真宗門徒だと思います。

このご縁に、新たにご聴聞の輪に加わっていただければ幸いです。

日帰りバスで行くご本山納骨ツアーについて

10月7日(水) 本山収骨・祖廟納骨

朝6時30分発

参加費用 7,000円(税込み)

※バス代と昼食代です。

別途、収骨・納骨の礼金が必要となります。

定員 40名

※一世帯当たりの申込制限は設けません。

申込期限 9月30日(水)

※定員になり次第、締め切ります

バスで行くご本山への収骨団体参拝のお知らせです。ご本山でのお収骨と、大谷祖廟(親鸞聖人の墓所)参拝を予定しています。大谷祖廟では参拝だけでなく、お納骨も可能です。

また、実際に御収骨・お納骨されないけど、ご検討中の方で見てみたいという方、既にお済ませの方で参拝をご希望の方、現地集合・解散したいという方もご参加いただけますので、ご検討下さい。

ご希望の方はお寺までお申し込み下さい。

通知が遅くなりましたことをお詫び申し上げます。

真宗本廟(御本山・須彌壇)収骨について

本廟収骨は事前にお手続きが必要です。
相続講志は一体につき12万円以上です。
収骨できるご遺骨の量には制限がございます。
収骨方法は個別でのお取り扱いです。

大谷祖廟納骨について

こちらは当日、現地でのお手続きとなります。
祖廟納骨志は一体につき礼金2万円以上です。
ご遺骨の量の制限はございません。
収骨方法は、親鸞聖人の廟所への合葬です。

※詳細はお寺までお問い合わせ下さい。

彼岸会法要のご案内

9月23日(月)午前10時～正午まで

彼岸とは阿弥陀様の浄土を指します。浄土から私たちのいる岸(此岸)の在り方を照らされ、私たちは自らの生き方を問うのです。その問いに耳を傾けて自分の生活を振り返るのが、真宗門徒のお彼岸でありましょう。

復興支援報告

組として纏めて飲料水を保育園に

本堂に設置している支援金箱にお寄せいただきました救援金は、**本年度は15,700円でした。**お寄せいただきましたご厚意に御礼申し上げます。ありがとうございました。

宗派として行っている福島県下への飲料水支援を名古屋教区第2組として行い、10月29日～30日に陸前高田仮設住宅での被災地現地研修を兼ねて福島の保育園に届けてきます。

※昨年も同様に支援しています。昨年、お寺の救援金箱に寄せられたご厚意は22,720円でした。昨年の10月30日に2組として156箱(1ℓ×12本入り)を福島の保育園に届けてまいりました。通信作成が出来ずにご報告が遅くなりまして失礼いたしました。

お知らせ

11月22日(日)境内でマルシェ開催

今年の六月に隣寺の蓮華院さまを会場に開催されていたマルシェ、出店希望者の増加に伴い、当寺にも会場提供の呼びかけがあり、協力することに致しました。次号であらためてお知らせいたしますが、普段お寺と接点を持たれていない方にお寺を身近に感じてもらえると思います。ちょっと楽しみです。

「皆満寺通信」 第16号 2015年9月10日発行

〒470-2339

愛知県知多郡武豊町下門137

真宗大谷派 皆満寺

TEL 0569-72-0435

FAX 0569-72-0740

URL <http://www.kaimanji.or.jp>

Mail info@kaimanji.or.jp